

◎フランドルテープ [外]

【重要度】 【一般製剤名】 硝酸イソソルビド isosorbide dinitrate 【分類】 経皮吸収型・虚血性心疾患治療剤

【単位】 ◎40mg/枚

【常用量】 40mg/日

【用法】 1回1枚 [24時間または48時間ごとに貼りかえ]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (1,3,6)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (1,3,6)

【特徴】 硝酸イソソルビドの経皮吸収型テープ剤。肝臓での初回通過効果を受けず安定した効果が24時間から48時間持続する。角膜保護システムを採用することにより、角質剥離量を抑え、皮膚刺激を軽減している。

【主な副作用・毒性】 皮膚の刺激感、一次刺激性の接触性皮膚炎（刺激症状、発赤、掻痒等）、アレルギー性接触性皮膚炎、血圧低下、頭痛、めまい、ふらつき、熱感、動悸、発疹、悪心、脱力感、不快感、消化器症状など

【吸収】 経皮吸収のため肝初回通過効果を受けない (1)

【tmax】 13.1±8.0hr (1)

【代謝】 肝で活性代謝物に代謝 (1) 代謝にはグルタチオンS-トランスフェラーゼが関与 (1) 代謝物の5-ISMN, 2-ISMNは未変化体よりも弱い活性があるとの報告あり (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 0.016% (1) ほぼ完全に代謝され主に尿中に排泄される (1) 99%が代謝産物として尿中排泄され尿中未変化体排泄率 0% (15) 【CL】 2450mL/min (10) 25mL/min/kg (15) 【非腎 CL/総 CL】 100% (10)

【t1/2】 10~30min (1) 平均1hr [35min~2hr] (11) 平均血中濃度よりt1/2は2.3hr (1)

【蛋白結合率】 33~42% (1) 30%以下 (11) 32~41% (15)

【Vd】 1.5L/kg (10) 100~600L/man (11) 1.8L/kg (15)

【MW】 236.14

【透析性】 平均除去率53%であるが、持続的に吸収されるため実際の濃度低下はほとんどない (1) 除去率7% (15)

【TDMのポイント】 TDMの対象にならない 【O/W係数】 20.6 [1-オクタノール/水系] (1)

【相互作用】 PDE阻害剤との併用禁忌 (1)

【効果発現時間】 約2hr (1)

【効果持続時間】 24~48hr (1)

【更新日】 20140505

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。